

令和8年度(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

家庭ごみ・資源物の出し方

ごみ・資源物は、収集当日に出してください。
また、朝8時までに出してください。

種類	出し方	出せるもの	出す時のルール
燃えるごみ	指定袋 白 (大) 300円/袋 (中) 250円/袋 (小) 200円/袋	・生ごみ・貝殻・紙おむつ・綿製品 ・木製品・発砲スチロール・紙ごみ ・革製品・プラスチック類・カイロ	○生ごみは、水をよく切る。 ○木・草・花は泥を落とす。 ○竹串など先のとがったものは紙に包む。 ○新聞・ダンボール・雑誌類・古着は「資源物」へ。
燃えないごみ	指定袋 黄色 400円/袋	・小型家電類・電球類・LED 照明 ・ガラス製品・一斗缶・陶器類 ・スプレー缶・油ビン、油の缶・かさ	○割れたガラスや包丁・カミソリなど危険なものは、紙に包む。 ○空カン・空ビンなどの資源物を混入しない。 ○スプレー缶は使いきり、必ず穴をあけてガス抜きをしてから捨てること。
資源物	空カン	指定袋 ピンク 300円/袋 ・飲料缶 ・缶詰缶 ・菓子缶 ・ミルク缶	○残留物を取り除き、中をすすぐ。 ○一斗缶・スプレー缶・塗料缶・油がついた缶は、中身を空にして「燃えないごみ」で出す。
	空ビン	指定袋 オレンジ (大) 400円/袋 (小) 100円/袋 ・飲料ビン ・化粧品容器のビン ・われたビン ・薬ビン	○残留物を取り除き、中をすすぐ。 ○フタやラベルは取り除く。 ○割れたビンは紙に包んで出す。 ○油が入ったビンは、中身を空にして「燃えないごみ」で出す。
	ペットボトル	指定袋 透明 200円/袋 ・ペットボトルマークがあるもの ・飲料用、調味料用ペットボトル	○残留物を取り除き、中をすすぐ。 ○ラベルやキャップは、はすす。 ○油が入ったものは、中身を空にして「燃えないごみ」で出す。 ○の表示がないものは「燃えるごみ」で出す。
	新聞・雑誌類・ダンボール・古着	・新聞・チラシ ・ダンボール ・古着 ・雑誌類	○新聞・ダンボール・雑誌類・古着に分け、それぞれ適量を丈夫なひもで十字に縛って出す。 ○雑誌類は、本・ノート・カタログ・パンフレット・チラシ類・紙袋・包装紙・名刺・ハガキ・封筒・靴箱・菓子・贈答品等の紙箱・ポスター類・プリント用紙等の紙類を含む。 ○紙類は雑誌に挟み、丈夫なひもで十字に縛る。または、紙袋にまとめた状態で出す。 ○ビニール袋にまとめない。 (ビニール類は紙のリサイクル行程に混ざると機械の故障につながる。) ○ダンボール・雑誌類に付いた、ビニール類・プラスチック類・金属類は取り除く。(ホッチキスはそのままでもよい。) ○雨天時の古着は、透明な袋に入れる。(指定なし) ○布団・毛布・座布団・カーテン・カッパ・綿入りの服は、リサイクル対象外。「燃えるごみ」または「粗大ごみ」で出す。

各区公民館・資源物回収ステーション(役場西側)で回収しているもの		
資源物	電池	○乾電池 ○ボタン電池 ○燃えないごみに出さない。 ○外装のビニール袋等を外して、本体だけを出す。 ○ビニール袋で持ち込む場合は、ビニール袋から本体のみを出して箱に入れること。 ○充電式電池は、役場または資源物回収ステーションでのみ回収。
	食品用トレイ	○ラップ類、セロハンテープなどの異物を取り除く。 ○洗って乾かして清潔な状態で出す。 ○色付トレイもリサイクル対象。 【出せないもの】 ○カップ面・納豆・おでん等、容器のフチに糊がついている容器。 ○卵パック・弁当等のプラスチック容器
	紙パック	○牛乳・飲料等の紙パックは、洗う・開く・乾かして清潔な状態で出す。 ○プラスチック製の注ぎ口は、必ずプラスチック部分を取り除く。 【出せないもの】 ○酒・豆乳等の紙パックの内側にアルミはく等の加工されているもの。→「燃えるごみ」で出す。

資源物回収ステーション(役場西側)で回収しているもの		
天ぷら油	○河川の水質汚濁防止のため、役場で回収を行い、再利用を行う。 ○ペットボトルなどのプラ容器に入れ、漏れないようにしっかりとフタをして出す。	
蛍光管	○「割れていないもの」を回収。 ○割れたものは、紙に包んで「燃えないごみ」で出す。 ○電球・LED は「燃えないごみ」で出す。	
インクカートリッジ	○対象品目は、ブラザー、キャノン、デル、エプソン、日本HP の家庭用「純正」製品。 ○「互換」と表記は、「燃えないごみ」で出す。 ○トナーカートリッジは「燃えないごみ」で出す。	
硬質プラスチック	○硬い素材のプラスチックで、力を加えるとバキッと割れるもの。 ○金属部分は取り除く。 ○汚れがひどいものは、「燃えるごみ」で出す。	
ペットボトルキャップ	○洗って清潔な状態で出す。	

粗大ごみ (指定袋に入らないごみ)

指定シール貼付
粗大ごみシール
1枚500円
※指定袋の販売店でお求めください。

※テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・エアコン・衣類乾燥機については、町で収集ができません。購入した家電小売店にお問い合わせください。

■粗大ごみの出し方

○収集日の1か月前から5日前までに、基山公栄社に申し込んでください。
○指定袋に入らない大きなごみは、すべて粗大ごみとなります。
○収集日の朝8時までに自宅屋外(敷地内)に出しておきましょう。
○粗大ごみは、おおむね40kgを1品目とします。
○粗大ごみシールは、1品目に1枚貼り付けてください。
(ただし、スプリングマットは1品目に2枚必要となります。)
○布団、毛布等の同じ種類の粗大ごみを複数枚排出する場合は、容積が1㎡、重量40kg 以内の範囲で梱包したものが1品目となります。
○粗大ごみシールの申込者記入欄には必ず住所・氏名を記入してください。
○指定袋に入らない剪定枝を排出する場合は、長さ1.5m 以内の、直径10 cm 以内に切ってから出すようにしましょう。

■粗大ごみ収集日

収集地区	収集日
1区・2区・4区・6区	第1水曜日
5区・7区・8区・10区・13区	第2水曜日
3区・9区・11区・12区	第3水曜日
14区・15区・16区・17区	第4水曜日

■町で収集できないごみ	
品 目	処理方法
事業所から出るごみ	●収集・運搬許可業者へ依頼をしてください。(有料) ●クリーンヒル宝満へ自分で搬入するようお願いします。(有料)
引っ越し等で家庭から出る多量のごみ	●専門の業者が購入した店舗等に引き取りを依頼してください。 ※有料の場合もあります。
テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・エアコン・衣類乾燥機・バイク・バッテリー・ピアノ・農機具・農業用ビニール・廃油・自動車部品・消火器・土砂類・瓦・レンガ・ブロック・建築廃材・焼却灰・爆発物・産業廃棄物・有害な薬品・ガスボンベ	●家庭から出たバッテリーは、クリーンヒル宝満へ自分で搬入することができます。(有料)
パソコン	●リネットジャパンリサイクル(株)に電話またはインターネットから宅配回収を申し込んでください。 ☎0570-085-800 http://www.renet.jp ●製品のメーカーまたはパソコン3R推進協議会にお問い合わせください。 ☎03-5282-7685

■資源物回収ステーション	
設置場所	出せるもの
役場西側テント 24 時間365 日 利用可能 ※ルールを守って出しましょう。	◇新聞 ◇雑誌 ◇ダンボール ◇紙パック ◇古着 ◇食品用トレイ ◇天ぷら油 ◇蛍光管 ◇乾電池 ◇充電式電池 ◇インクカートリッジ ◇ペットボトルキャップ ◇硬質プラスチック
基山公栄社(※日曜祭日を除く) 事務所に声をかけてください。	◇新聞 ◇雑誌 ◇ダンボール ◇古着 ◇ペットボトルキャップ

令和8年度

ごみ・資源物の収集カレンダー [B地区]

4月	5月	6月
7月	8月	9月
10月	11月	12月
1月	2月	3月

この色の日は収集いたしません。

収集の休み

5月連休	お盆	勤労感謝の日	年末年始
5月3日～5月5日	8月13日～8月15日	11月23日	12月31日～1月3日

※詳しくは「ごみ大辞典」をご覧ください。

クリーンヒル宝満へ直接ごみを搬入(有料)することができます。

案内図

受入時間

月曜日～金曜日	土曜日
9時～16時 (12時～13時は昼休み)	9時～15時

休 み

日曜日・5月3日～5月5日
8月13日～8月15日・12月31日～1月3日

処理料

※持込の袋は自由です。
●家庭系一般廃棄物10kg当り 150円
●事業系一般廃棄物10kg当り 150円

お問合せ先

クリーンヒル宝満
☎092-926-5300(平日のみ)

生ごみ処理機器購入費を補助

基山町では、生ごみ処理機器の購入者に対し、補助を行っています。補助金の額は、1基当たり購入代金の1/2以内とし、上限は2万円です。ごみ減量化と生ごみの堆肥化にご協力ください。

ごみ収集のお問合せ先

基山町役場 まちづくり課
☎92-7941

収集業者(有)基山公栄社

☎92-2635

ごみ収集地区割図